

# 会 議 報 告 書

会議名	令和4年度 第1回社会教育委員会議	
日 時	令和4年5月 11 日(水) 午後 1 時 30 分から3時 25 分まで	
場 所	三島市民生涯学習センター 3階 講義室	
出席者	社会教育 委員	永倉委員長、後藤委員、足立委員、渡邊委員、高橋委員、前田委員、 小藪委員、初山委員、大澤委員、吉田委員、齋藤委員、朝日委員
	事務局側	西島教育長、鈴木教育推進部長、若林生涯学習課長、米山図書館長、 寺田文化財課長、鈴木文化振興課長、星谷係長、稲木係長、堤主事
傍聴人	なし(公開会議、傍聴人定員 2 名)	
項 目	趣 旨	
1 委嘱状交付	委嘱状交付	
2 挨拶	<p>●教育委員会 教育長より挨拶</p> <p>●社会教育委員 委員長より挨拶</p>	
3 職員紹介	教育推進部長より職員紹介	
4 議 事 (報告・協議)	<p>(1) 令和4年度主要事業・予算概要について 各課より資料に沿って説明</p> <p>(質 問)</p> <p>委員 図書館について、一点目、『子ども読書活動推進計画』を作成したとのことで、今年度も子ども中心の読書活動に関しての課題が主かと思われたが、今後は大人の読書活動に関しても注目されなくてはならない。現に、今の図書館は、趣味や教養のために読書をしたいという方が多いように思う。今後“リカレント教育”という視点から、大人の知識を深めるための場であるための情報発信や集客も必要になってくると思うが、その点について考えを聞かせてほしい。</p> <p>二点目、足を運んでくださる方にとっては温かいサービスが提供されていると感じるが、“リカレント教育”も含めた際、職業に対してや教養を超えた実践的なものに関してどのような知識を得られるかということ、デジタルでの情報発信についてどのような視点で考えているのか教えてほしい。</p> <p>三点目、文化財の管理について 現地に行くことができない方やソフトの部分で、祭りや昔から引き継いでいかなければならない人の営みに関して、デジタルデータとして蓄積し、授業等で使えるようになるシステム、新しい図書館の在り方、情報発信の部分を教えてほしい。</p> <p>図書館長 一点目について、午前9時 30 分の開館を待つて利用してくださる方もいる。中には、新聞コーナーに立ち寄った後、趣味の本を探しに移動する方もいる。常連の方</p>	

<p>(続き)</p>	<p>や時々しか来られない方もいるが、当館のカウンターにいる職員が市民に可能な限り多くのコンタクトを取るよう心掛けており、リクエストに沿うよう対応をすることで、市民ニーズも収集している。ぜひ図書館のHPを見てほしい。図書の検索も容易にできる。ID番号を持っている方は図書履歴も見られる。来館されなくても、蔵書の確認やリクエストを受け付けることも可能。今後も限られた予算の中でニーズに応え、提供していきたい。また、人気な書物は複数用意しており、今、読みたいものや知りたいものを提供することに努めている。万が一、不足しているようであれば要望していただければ対応していきたい。</p> <p>二点目について、企画・展示は、年間のもの、随時のもので、2種類があり、随時のものであればタイムリーなものを発信するよう努めている。図書館には約47万冊の本があるが、目的に対して必要な書物を探し出すのが困難。その点を司書が勉強し、企画・展示については自信を持って提供している。今、知りたいものを発信していきたいのでご来館の時にはぜひ見ていただきたい。デジタル情報の発信については、HPの強化を図り、今後は在宅で混雑・館内の様子を見えるような仕組みをしたいと考えている。電子書籍については近隣の様子を見ながら取り入れたいと考えている。</p>
<p>教育推進部長</p>	<p>“リカレント教育”について、今年度はハローワークや放送大学等と連携し、連絡会を開催予定。図書館とも連携を図り、充実させていきたい。</p> <p>文化財のデジタルデータについては、国が掲げる「デジタル田園都市国家構想」に、市の事業方面案としても提案しており、内諾を得ている。予算はこれからであるが、積極的に活用して今後少しずつ充実したいと考えている。</p>
<p>委員</p>	<p>攻める図書館、社会教育という形で活用してやっていただけると三島市の精神性が周辺に伝わると思う。その方針でやっていただけたらありがたい。</p>
<p>委員</p>	<p>少年の船の代替事業について、箱根の里で決定なのか、もしくは三ケ日で検討中なのか。三ケ日を検討しているようであれば今からで間に合うのか。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>三ケ日青年の家で決定している。当日は、箱根の里から三ケ日に移動する。</p>
<p>委員</p>	<p>1泊ではないのか。</p>
<p>女性青少年係長</p>	<p>4泊5日で実施する。</p>
<p>委員</p>	<p>本研修はどこで行うのか。</p>
<p>女性青少年係長</p>	<p>本研修は箱根の里でも行うが、主に三ケ日青年の家で行う予定。</p>
<p>委員</p>	<p>予算は大丈夫か。</p>
<p>女性青少年係長 教育推進部長</p>	<p>青少年施設は減免が適用されるため問題ない。</p> <p>前年度の予算編成前に、検討委員会を開催し、事業を行うかどうかの部分から話し合いを行っている。今年度はコロナ禍により、少年の船という形で企画しても実施は困難であり、代替事業として三ケ日青年の家に決定した。場所についても当検討委員会で決定し、前年度に予約を行った。場所的に魅力があるかは正直難しいところがある。どのくらい集まるかは不明だが、可能な限り実施の方向で動きたい。現在、募集の経過を見ているところ。</p>
<p>委員長</p>	<p>少年少女発明クラブについて、人気がありお断りしている状況と伺った。本年度は予算があるのかもしれないが、希望者が通るように今後検討していただけないか。</p>

生涯学習課長	指導員が不足している点や80人を収容できる会場がないといった課題を打破し、良い方向に進めていけたらと思っている。
委員長	企業の協力を仰ぐ、実施回数を2回に分ける、定年退職された理科の先生の協力を仰ぐ等、出来るのでは。そのようなことも考えながら検討していただけたらと思う。
委員	商工会が工業系の会社を募り、サポーターズクラブ設立に向けての動きがある。今年中に方向性を見出し、来年度から企業が協賛してお金を募ろうと考えている。
委員	ジュニアリーダー研修会、リーダー研修会は三島市単独なのか。
生涯学習課長	三島市独自で実施している事業。
委員	文化財について 向山古墳は個人所有の土地か。
文化財課長	現在公園になっている場所は市が買収しているが、小学校前の16号墳は個人所有している。
委員	16号墳は個人所有で県の指定古墳となっているが個人では手がつけられないのか。
文化財課長	県指定となっており、指定にあたっては同意書をいただいている。地下を掘ったりすることはできない。
委員	その代わり維持管理は市のほうでやっているのか。
文化財課長	市で行っている。
	<p><b>(2) 令和3年度 下半期（第3・第4四半期）の経過報告及び 令和4年度 第1・四半期の予定報告</b></p> <p>経過・予定報告のため質疑応答のみ</p> <p><b>(3) 「社会教育委員会での各課への提案と進捗状況」未回答分の報告</b></p> <p>① 公民館で開催のスマホ教室の状況について</p> <p>生涯学習係長より資料に沿って説明</p> <p><b>(4) 「リカレント教育推進可能性調査」の報告</b></p> <p>生涯学習課長及び生涯学習係長より資料に沿って説明</p> <p><b>(5) 委員報告</b></p> <p>○1月 25日 田方ブロック社会教育委員研修会【中止】</p> <p>○2月 1日 第2回三島市青少年問題協議会【書面送付】</p> <p>女性青少年係長より説明</p> <p>○2月 9日 静岡県社会教育関係者研修会【you tube配信】</p> <p>生涯学習係長より説明</p> <p>○2月 9日 第1回郷土資料館運営協議会【欠 事務局】</p> <p>文化財課長より説明</p> <p>○2月 10日 第2回三島市青少年相談室運営懇話会【書面送付】</p> <p>女性青少年係長より説明</p> <p>○3月 8日 第2回生涯学習センター運営委員会【本持委員・事務局】</p> <p>生涯学習係長より説明</p>

**(6) その他**

図書館長より『第3次三島市子ども読書活動推進計画』について説明

会議終了